

電話で予約バス（デマンド運行）の試験運行（案）について

市のコミュニティバスについて

可見市では定時定路線方式の「さつきバス」とデマンド運行方式の「電話で予約バス」を運行している。

平成 12 年度から可見市全域で「さつきバス」を運行しているが、地域の特性に応じて運行時間の短縮など利便性向上の効果が期待できる「電話で予約バス」の導入を進めている。

「電話で予約バス」は平成 22 年度から今渡・川合・土田地区において、平成 23 年度から春里・姫治地区及び羽崎・二野・久々利地区、平成 24 年度からは大森地区、帷子地区において本格運行を実施している。これらの地区において、利便性の向上、経費節減などの効果が確認されている。

今後も地域の特性に応じた「さつきバス」の見直しを進めていくこととする。

広見東・中恵土地区「電話で予約バス」の試験運行について

ねらい

- ・広見東・中恵土地区と中心地域の往来をより便利にするため、運行便数や停留所数を増加させるなどサービス水準を向上させると同時に運行経費も減少させる。
- ・交通弱者（高齢者等）の日常生活における目的地として多い、中心市街地の医療機関や商業施設等に便利に行くことができる仕組みを構築する。

改善のポイント

車両の小型化による経費節減	29 人乗りバス	通常のタクシー
運行日数を増やし利便性を向上	火・木・土曜日	月～土曜日
運行便数を増やし利便性を向上	4 便/日	18 便（9 往復）/日（最大）
停留所を増やし利便性を向上	42 ケ所	50 ケ所
目的の停留所に最短ルートで運行する		
交通空白地の解消	石森地区、中恵土新田地区への運行	

試験期間

- ・試験期間は、平成 24 年 10 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの 6 ヶ月間とする。但し、10 月 1 日から 10 月 31 日までは無料体験乗車期間とする。

さつきバスの運休

- ・試験運行の期間中、広見東・中恵土線は運休する。
本格運行移行後は、廃止する。

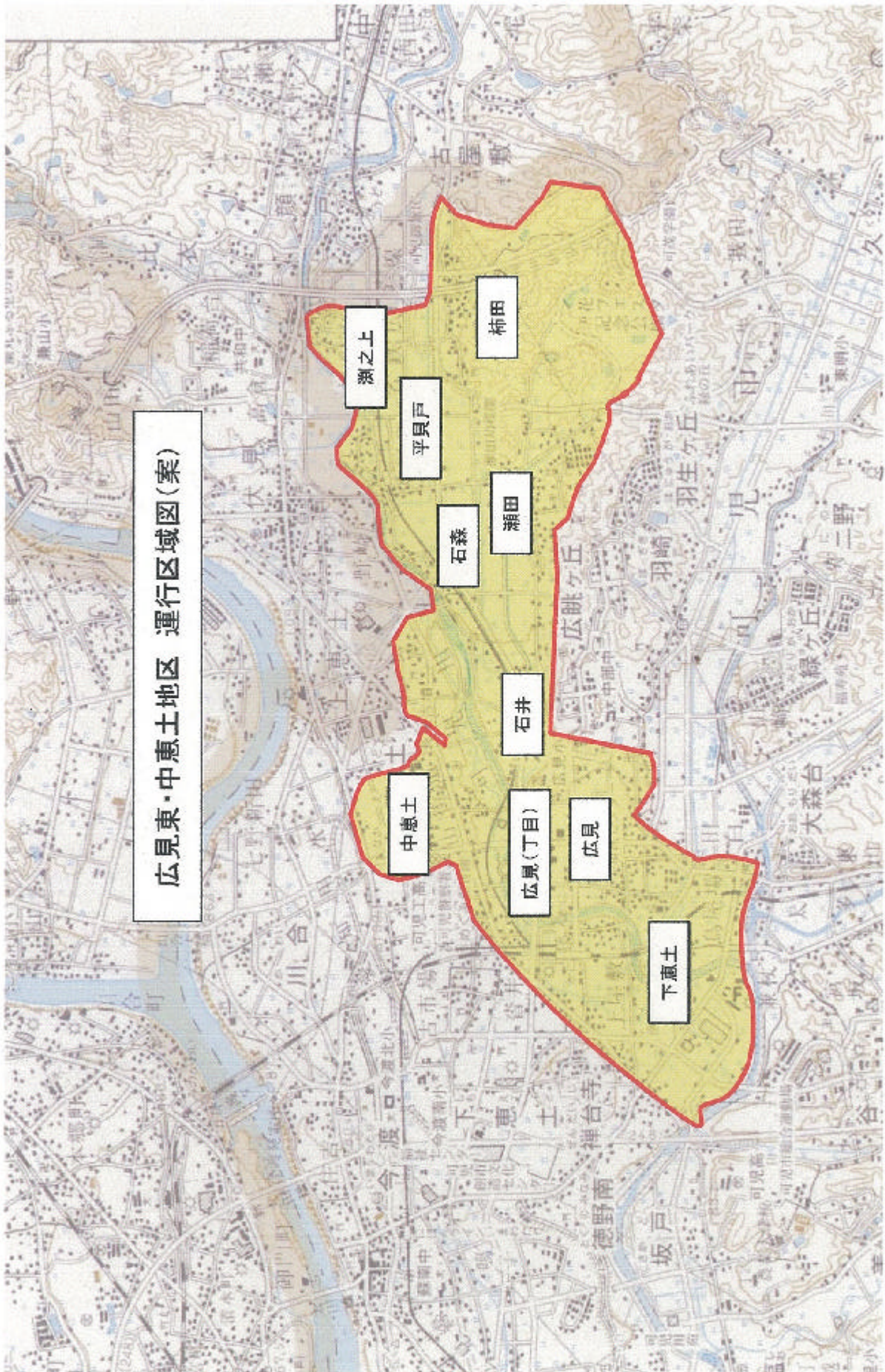
サービスの内容

運行区域

- ・運行区域は次の地区とする。

瀬田、湍之上、平貝戸、石森、柿田、中恵土、石井、広見、広見1～7丁目、下恵土
乗客の主要目的地である中心市街地の医療施設や商業施設等へも乗り入れる。

次ページ区域図参照



運行事業者

- ・タクシー事業者 1社とする。

運行形態

- ・予約制の乗り合いタクシーにより、乗降予約のある停留所間のみを最短距離で運行する区域運行方式とする。

【参考】

区域運行...予め定められたルートが無く、乗降予約のあるバス停間を運行する。

運行日

- ・月～土曜日

【背景・理由】

- ・さつきバスより運行日を増やし、サービス向上を図る。
- ・試験運行期間中に乗車できる機会を多く設定し、新しい運行形式に慣れてもらうため。

運行時間

- ・8:00～17:00とする。

上記の時間帯の中で予約のある便だけ運行する。(予約の無い便は運行しない)

【背景・理由】

- ・高齢者等の交通弱者の日常生活の活動(通院や買物等)にあわせた時間帯とする。

便数

- ・可児駅と東柿田集会所の間を1日9往復する。
- ・往路は可児駅を毎時00分に出発し、復路は東柿田集会所を毎時30分に出発する。
- ・最終は16:30に東柿田集会所を出発する。
予約が無い場合は運行しない。

【背景・理由】

- ・現在の運行経費を減らしつつ、サービス向上策の1つとして便数を増やす。

停留所

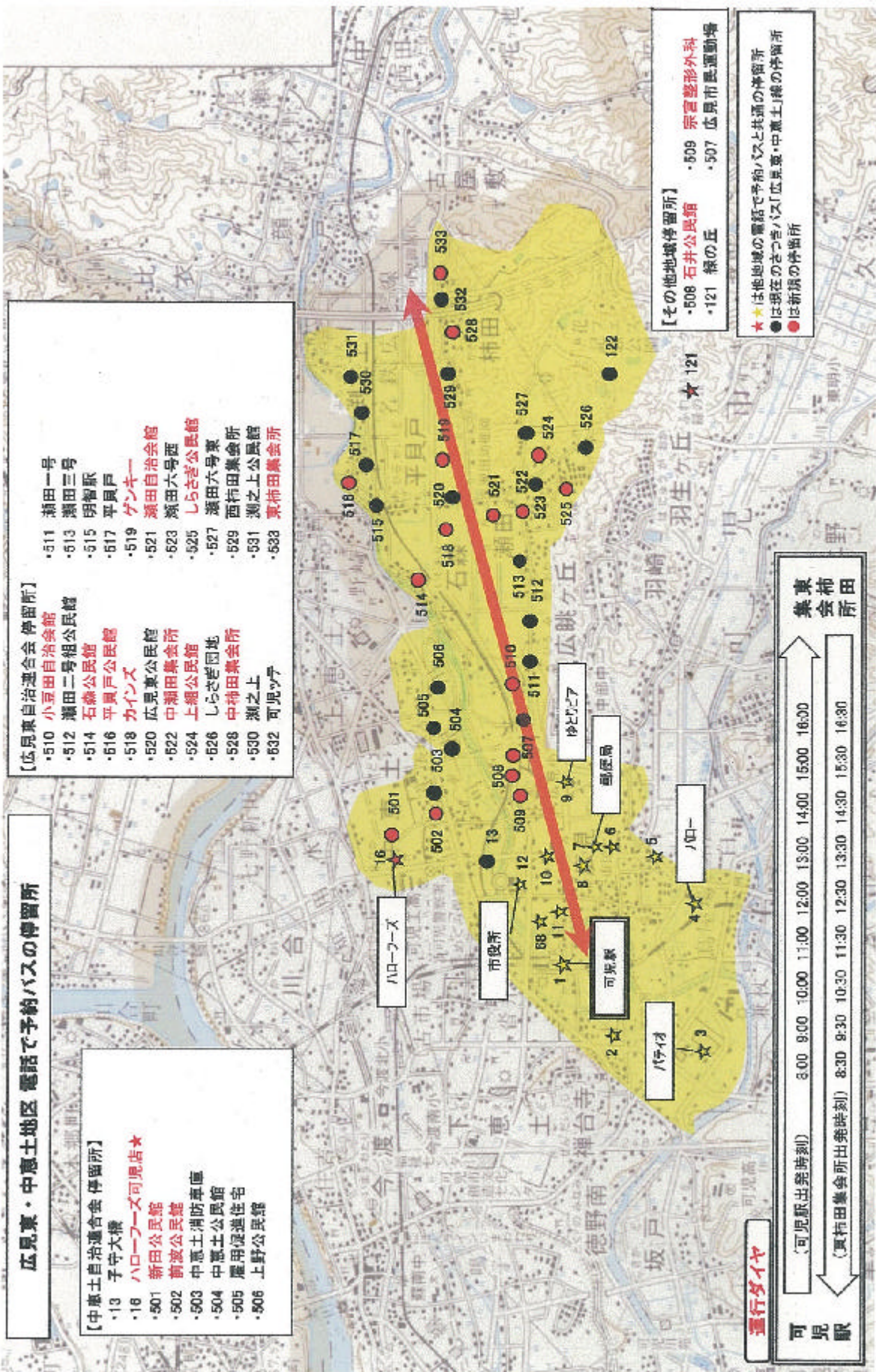
- ・50ヶ所を設定する。
- ・現在の沿線において、さつきバスで使用している停留所に自治会等の公民館・集会所や、利用の多いと見込まれる主要施設(病院、大型商業施設等)を停留所として新たに加える。
停留所ごとの仮想ダイヤを活用し、乗降予約のある停留所のみを経由する。
新たに加える停留所(自治会等の公民館・集会所)については、関係自治会等と協議する。

【背景・理由】

- ・サービス向上策の1つとして、既存の停留所に自治会等の公民館・集会所を停留所として新たに加える。デマンド運行では予約のある停留所のみをショートカットして運行するので、停留所が増えても所要時間は短縮できる。

【停留所一覧図・仮想ダイヤ】

次ページ参照。



広見東・中憲土地区 電話で予約バスの停留所

- 【中憲土自治連合会 停留所】
- ・13 子守大橋
 - ・18 **ハローフーズ** 可児店★
 - ・501 新田公民館
 - ・502 前渡公民館
 - ・503 中憲土消防草庫
 - ・504 中憲土公民館
 - ・505 雇用促進住宅
 - ・506 上野公民館

- 【広見東自治連合会 停留所】
- ・510 小豆田自治会館
 - ・512 瀬田二号組公民館
 - ・514 石森公民館
 - ・516 平貝戸公民館
 - ・518 **カインズ**
 - ・520 広見東公民館
 - ・522 中瀬田集会所
 - ・524 上瀬公民館
 - ・526 しらさぎ団地
 - ・528 中瀬田集会所
 - ・530 瀬之上
 - ・532 可児ツツ
- ・511 瀬田一号
- ・513 瀬田三号
- ・515 明智駅
- ・517 平貝戸
- ・519 **ゲンキ**
- ・521 瀬田自治会館
- ・523 瀬田六号団地
- ・525 しらさぎ公民館
- ・527 瀬田六号東
- ・529 西村田集会所
- ・531 瀬之上公民館
- ・533 東瀬田集会所

- 【その他地域停留所】
- ・508 石井公民館
 - ・121 緑の丘
- ・509 宗宮整形外科
- ・507 広見市民運動場

- ★ は他地域の電話で予約バスと共通の停留所
- は現在のさつきバス「広見東・中憲土」線の停留所
- は新線の停留所

運行ダイヤ

可児駅	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
東瀬田集会所									
所田									

(可児駅出発時刻) (東瀬田集会所出発時刻)

広見東・中恵土地区「電話で予約バス」停留所(案)

可児駅→東柿田集会所

仮想ダイヤ	新規	停留所名
00~10分		可児駅
	○	総合保健センター
	○	ヨシヅヤ
	○	パロー広見
	○	東可児病院
	○	濃成病院
	○	可児郵便局
	○	藤井病院
		はとりピア
		広見5丁目
10~20分		図書館
	○	安田眼科
		市役所
	○	石井公民館
	○	宗宮整形外科
		子守人橋
	○	ハローフーズ可児店
	○	新田公民館
	○	前波公民館
		中恵土消防車庫
20~30分		中恵土公民館
		澤川促進住宅
		上野公民館
		広見市民運動場(場所移動)
	○	小豆田自治会館
		瀬田一号
		瀬田二号組公民館
		瀬田三号
	○	石森公民館
		明智駅
30~40分	○	平貝戸公民館
		平貝戸
	○	カインズ
	○	ゲンキー
		広見東公民館
	○	瀬田自治会館
	○	中瀬田集会所
		瀬田六号西
	○	上組公民館
	○	しらさぎ公民館
40~50分		しらさぎ団地
	○	緑の丘
		花フェスタ記念公園
		瀬田六号東
	○	東柿田集会所
		西柿田集会所
		瀬之上
		瀬之上公民館
		可児ッテ
	○	東柿田集会所
50~60分		可児駅

東柿田集会所→可児駅

仮想ダイヤ	新規	停留所名
00~10分	○	東柿田集会所
		可児ッテ
		瀬之上公民館
		瀬之上
		西柿田集会所
	○	中柿田集会所
		瀬田六号東
		花フェスタ記念公園
	○	緑の丘
		しらさぎ団地
10~20分	○	しらさぎ公民館
	○	上組公民館
		瀬田六号西
	○	中瀬田集会所
	○	瀬田自治会館
		広見東公民館
	○	ゲンキー
	○	カインズ
		平貝戸
	○	平貝戸公民館
20~30分		明智駅
	○	石森公民館
		瀬田三号
		瀬田二号組公民館
		瀬田一号
	○	小豆田自治会館
		広見市民運動場(場所移動)
		上野公民館
		澤川促進住宅
		中恵土公民館
30~40分		中恵土消防車庫
	○	前波公民館
	○	新田公民館
	○	ハローフーズ可児店
		子守人橋
	○	宗宮整形外科
	○	石井公民館
		市役所
	○	安田眼科
		図書館
40~50分		広見5丁目
		はとりピア
	○	藤井病院
	○	可児郵便局
	○	濃成病院
	○	東可児病院
	○	パロー広見
	○	ヨシヅヤ
	○	総合保健センター
		可児駅

使用車両

- ・セダン型中型タクシー（乗客定員5名）発着それぞれ1台を基本とする。
タクシー事業者の事業用乗用自動車と併用する（予約の状況により小型タクシー可）。
デマンド運行用のマグネットシートを各車両に備え、その時々予約の状況により最適な車両がデマンド運行を行う。
1便の予約人数が車両の乗客定員を超える場合に、次の追加車両を出す。それぞれ1便の運行に対して2台まで追加でき、最大3台で運行する。
1便に対して16人目以降の予約があった場合は次の便を案内する。

【背景・理由】

- ・現在の利用状況から、1便あたりの利用は5人以下が多いと見込まれる。
（平成23年度のさつきバス乗降調査では、1便に対し最大で14人の利用実績）
- ・デマンド専用車両としてしまうと、乗らなくても経費が発生してしまうため、一般タクシーの空き車両を活用して、必要車両を確保するとともに経費を抑制する。

予約方法

- ・電話による予約、FAXまたは車内での口頭による予約とする。
電話による予約は、各便の出発時刻の30分前までとし、タクシー事業者が受け付ける。
車内での口頭予約で乗車便の次の便以降の予約申込みができる。（運転士が口頭予約を受け付けて予約代行を行う。）

【背景・理由】

- ・各便の予約を整理し運行計画を立て、必要な情報を運転士に伝達するための時間として30分を要するため、電話での受付は各便の出発時刻の30分前までとする。
- ・行きの車内において口頭による予約ができることにより、帰りの便の予約をしやすいとする。

運賃

- ・大人（中学生以上）1乗車300円とする。
割引制度は岐阜県バス協会の割引制度と同等とする。（下表参照）

利用者の区分	割引運賃
・ 小人 ・ 身体障害者手帳所持者のうち第1種身体障害者及びその介護者（1名） ・ 身体障害者手帳所持者のうち第2種身体障害者 ・ 療育手帳所持者のうち第1種知的障害者及びその介護者（1名） ・ 療育手帳所持者のうち第2種知的障害者 ・ 精神障害者保健福祉手帳所持者及びその介護者（1名）	半額 （150円） （100円）
・ 未就学児童（ただし小人以上の同伴者1人につき1名まで。2人目から小人運賃を収受。） ・ 1歳未満の乳児	無料

【背景・理由】

- ・他の公共交通機関の輸送サービスの内容と運賃のバランスを考慮して決定した今渡・川合・土田地区など他の「電話で予約バス」の運賃と同等とする。

(参考) 他の交通機関運賃など

	輸送サービス	運賃
名鉄(明智駅～新可児駅)	1時間に上り下り 各2便	220円
一般タクシー(中型) ・道の駅可児ッテ～可児駅、4.7km	随時運行 ドア to ドア	1,720円 5人で@344円
路線バス ・長坂～西可児駅、2.0km ・光陽台～西可児駅、3.2km ・緑～西可児駅、3.5km ・可児駅～花フェスタ、4.8km ・可児駅～久々利、7.0km ・可児駅～大森新田、7.6km	概ね1時間に1往復 概ね1時間に1往復 概ね1時間に1往復 概ね1時間に1往復 概ね1日2往復 概ね1日4.5往復	190円 200円 230円 310円 370円 410円

周知方法など

・試行運行について、多くの市民の方に認知してもらい、また、利用してもらうために、以下のような広報活動や住民説明会を実施する。

【広報媒体によるPR】

- ・広報内容 電話で予約バス(デマンド運行)の内容、試験地域、試験期間、「さつきバス」広見東・中恵土線の休止
- ・広報媒体 可児市広報紙、自治会回覧、ホームページ、テレビ(CATV)、新聞(記者発表)、さつきバスの車内

【住民説明会・予約体験・乗車体験】

- ・試験運行区域内の公民館や集会所に出向き、電話で予約バスの概要や予約方法・乗車方法を説明する。
- ・10月1日から10月31日までは無料の乗車体験期間とする。

試験運行中の運行委託

運行経費

- ・試験にかかる運行経費は、市がタクシー車両を便数で借上げる。
- ・借上げの単価は、委託契約の入札により決定する。
- ・市負担の経費は、借上げ単価に実際の運行便数を乗じた額とする。

運行の記録

- ・利用者の移動状況など運行概要を把握するため、運行した便ごとに乗降停留所と乗降人数、運賃収入額、距離等を記録する。
- ・実績報告をタクシー事業者から市へ提出する。

収入運賃の取扱

- ・運行事業者が利用者から収受した運賃は市の収入とし、月単位で市へ納入する。
月単位で市に実績報告(日報、月報、予約受付シート等)を提出する。